



# 大成中だより

誠実、克己、創造、自他尊重

平成27年12月22日  
尼崎市立大成中学校  
学校だより(第8号)

Tel 06-6428-0029

Fax 06-6428-0031

http://www.ama-net.ed.jp/school/J09/index.html

## 新生徒会役員決まる

11月下旬から学活の時間を使い、大成中を良くしていくための次期生徒会役員の選出について、みんなで考えてきました。その中で13名の立候補者がありました。11月30日からの選挙運動では、朝の登校時をはじめ、多くの場面で立候補者をクラスで支え、みんなが応援する心温まる光景が見られました。また、選挙管理委員会のみならず、みんなが時間をかけて考え、工夫しながら選挙を盛り上げてくれました。自分たちで学校をよくしていこうというやる気と熱意が感じられ、うれしく思いました。とても気持ちのいい頑張りでした。2日の立ち会い演説会では、各立候補者が公約や自分が目指す大成中像を伝えていました。応援演説も気持ちのこもった心強いものでした。新生徒会役員の人には立候補をしたときの気持ちを忘れることなく、自分たちの目指す大成中に近づけることができるよう、その頑張りを目指したいと思います。新しい執行部の人たちを紹介します。これからもみんなで生徒会を盛り上げましょう!!



- |                |                    |                |
|----------------|--------------------|----------------|
| 会長：加藤大地(2-1)   | 副会長：潮田裕香(2-4)      | 副会長：吉田昇平(1-3)  |
| 書記：荒木琉偉(1-3)   | 風紀部長：福尾静(2-5)      | 文化部長：岡大悟(2-4)  |
| 体育部長：竹中大芽(2-2) | ボランティア部長：佐藤美羽(2-3) |                |
| 美化部長：竹内綾乃(2-4) | 図書部長：井本ましろ(2-1)    | 保健部長：三宅海聖(2-3) |

## 全国学力・学習調査について

平成27年4月21日に3年生を対象に、全国学力状況調査が実施されました。教科では、国語・数学・理科(理科は昨年度、未実施)がテストされ、生徒の生活の実態を知るために、学習状況調査も行われました。今回、その結果を踏まえて、大成中学校の主な傾向と課題についてお知らせいたします。

結論から言えば、本校の生徒のテスト結果は昨年と大きく変わらず、国語・数学・理科ともほぼ全国平均レベルでした。昨年度と比べ、国語の活用に関する問題(B)の正答率が、約15%上昇しました。しかし、国語・数学ともに共通することなのですが、活用に関する問題(B)の正答率が、「知識」に関する問題(A)に比べて、約10%~25%、低くなっています。学校としてもこの点は大きな課題としてとらえており、今後活用型の学力が身につけられるよう授業改善を積極的に推し進め、月曜日の放課後に行っている学習会などの時間を充実したものにしていきたいと考えています。

生活面のアンケート調査結果では、68.9%の生徒は将来の夢や目標があると答えているのですが、平日、家庭学習の時間が1時間未満の生徒の割合が48.2%、休日では60.5%となっています。また、授業以外で平日、読書を全くしないと生徒が、55.0%、休日では74.4%となっており、どちらの割合もかなり高いように思います。そして、携帯電話・スマートフォンを持っている生徒の割合も増加しているためか、ゲームやテレビ、メールをやっている生徒の割合が昨年よりも増えています。その中でも特に4時間以上やっている割合が13.9%には驚かされます。学習時間を十分に確保することができないばかりか、これが原因で時には、いじめや犯罪に巻き込まれるかもしれません。その使用については、家庭でルールを設け、それを守らせていただきますよう、お願いします。

## 市制100周年に向けて

来年(平成28年)、尼崎市は市制100周年を迎えます。大成中学校では、市政100周年に向けて、美術部員全員が夏休みから時間をかけて、横断幕を作成しました。グラウンド南側のフェンスに掲示していますので、機会がありましたら、ご覧いただきますようお願いいたします。



## 生活習慣と学力

2学期に保護者の方々にお願いいたしましたアンケートと本校全校生徒アンケート集計結果を見て、気になることがありましたのでお知らせしたいと思います。

学力向上、基礎基本の習得は学校教育の大きな課題となっています。学校が授業だけでなく放課後学習をはじめ様々な点において、工夫して学力向上を図ることは当たり前のことですが、家庭での予習・復習を中心とした学習も大変重要です。皆様のご家庭ではお子様は決まった場所で勉強をしていますか。学習用の机が物置になっていないでしょうか。また、決まった時間になると勉強を始めているでしょうか。本年度の大成中学校全校生徒アンケートでは、「家庭学習を平均60分以上していますか」という質問に対して「やっています」と答えた生徒が全体で31%、「やっていません」と答えた生徒が65%でした。高学年になるにつれ、やや改善はなされてきているものの、宿題などの学校の復習がされていない傾向が強いと言えます。文部科学省が中学3年生を対象に行っている全国学力調査結果の報告では「①朝食を毎日食べている②学校に持って行くものを前日か、その日の朝に確かめている③学校が休みの日に多くの時間、勉強する④家で学校の宿題をする」ことが、学力に大きな影響を与えるという結果が出ています。

基礎学力が重要なことは誰もがよくわかっていることです。特に「生きる力」としての「学力」は不可欠です。世間ではニートや引きこもりと言われる若者たちの多くが、正社員になりたいと思っても、学力不足で不採用になっていると聞きます。将来、お子様が充実した有意義な人生を送ることができるよう、学校も学力向上のための努力をしますが、家庭でもお子様の学習の習慣をつけるよう、心がけていただきたいと思ひます。

また、家庭学習の狙いは学力をつけることだけではありません。規則正しい生活習慣を身につけるほか、時間の有効活用という「段取りをつける力」や、自分のことは自分で行うという「自立の力」を育むことにもつながります。保護者の方々からはよく家庭学習の時間はどれぐらいがいいのか?また、宿題をめぐって親子げんかになるという話を聞きます。そこで、「家庭学習の手引き」として次のことをお子様に提案してはどうでしょうか?

家庭学習の時間は学年×45分を目安にし、開始時間を決めるとよいと思います。できるだけ毎日同じ時間帯に学習する方が習慣づけには有効です。勉強する場所はお子様と相談して決めてください。そして、その時はテレビを消してさせることが大事です。学習内容ですが、教科書に出てくる漢字や計算ができること、教科書がすらすら読めることを最低ラインとし、練習問題をたくさんやって欲しいと思います。そして同時に、自学の習慣も身につけていてもらいたいと思います。毎日きちんと家庭学習ができるようにするためには、ご家庭の協力が大切ですので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## クラブ表彰など

### 尼崎市陸上競技選手権大会

- 陸上競技 団体：男子総合：2位  
個人：男子800m 藤井亮吾(2位) 男子3000m 藤井亮吾(優勝)  
共通男子円盤投 大島秀太(優勝) 共通男子円盤投 時吉輝(2位)  
共通男子砲丸投 大島秀太(優勝) 女子200m 青野星那(3位)  
女子100m 青野星那(3位) 共通女子走高跳 前川涼風(2位)

### 全国中学生人権作文コンテスト

- 3年 堤 ノア(入選)  
3年 加藤ななみ(入選)

### 中学生「税についての作文」

市長賞 3年 三栖 羽

### 尼崎市中学校読書感想文コンクール

- 2年 中村有紗(準特選)  
1年 吉岡舞彩(入選)  
1年 富谷陽菜(入選)  
3年 大木志乃(入選)  
3年 三栖 羽(入選)

- 1年 石井明日花(入選)  
2年 青野星那(入選)  
2年 竹内綾乃(入選)  
3年 樫本史華(入選)



100周年 知れば知るほど“あまがすき” ♥

